

そ ば

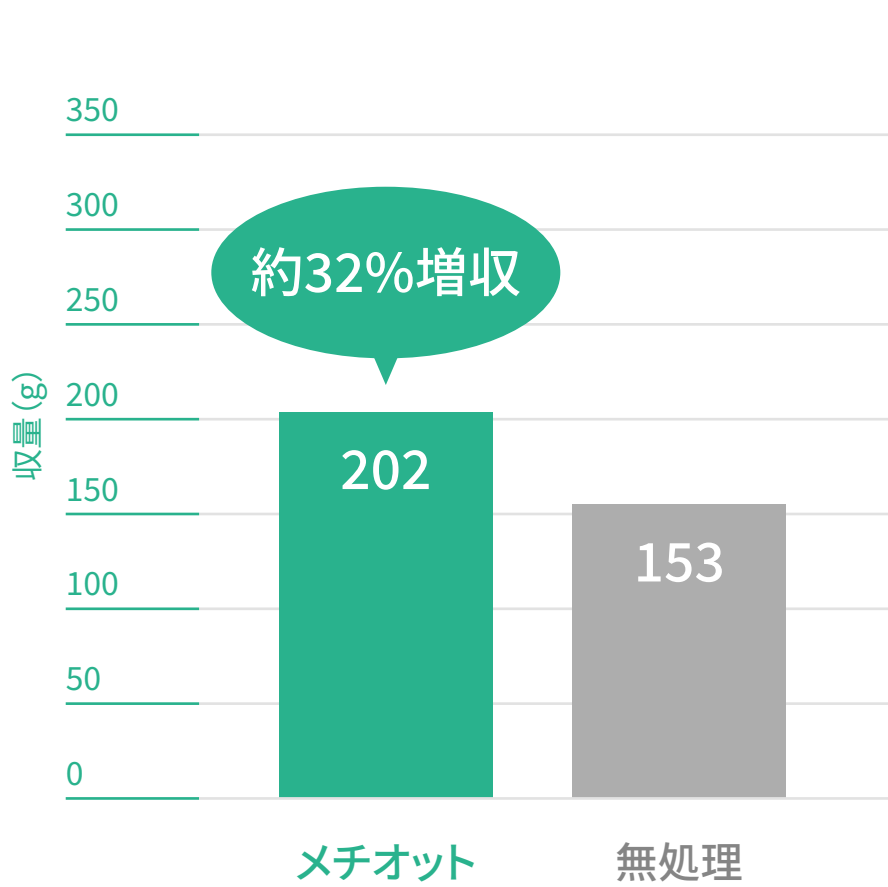
そばの倒伏軽減と収量増加に

500倍 (200mℓ/10a) で1回散布が推奨です

- ◎茎のしなりが良くなることが確認され、また草丈が低く抑えられ倒伏が軽減する傾向が見られました。
- ◎メチオットを散布した試験は植物体の成長を健全に保ち収量が増加する傾向がみられました。

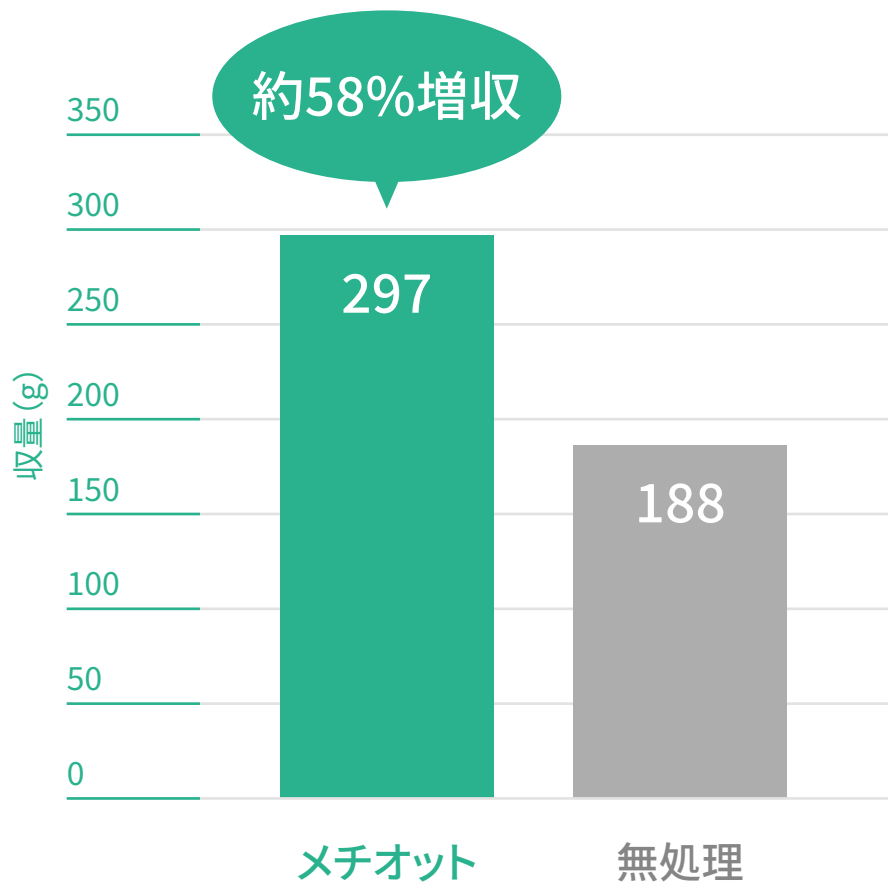
①収量調査結果

1㎡調査



幌加内町投下量770倍試験概要

- 品種：キタワセソバ
- 播種日：2021年6月3日
- 散布日：7月12日
- 生育期：開花期(草丈30cm)
- 収穫日：9月19日
- 散布方法：スプレイヤ



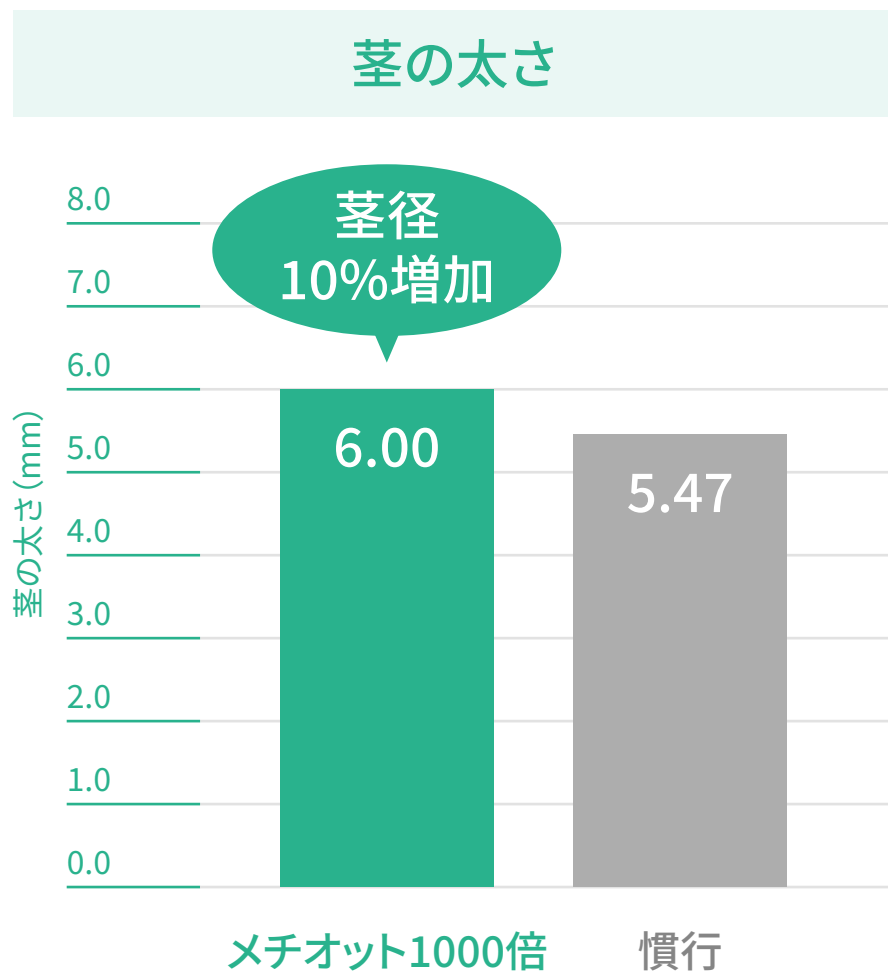
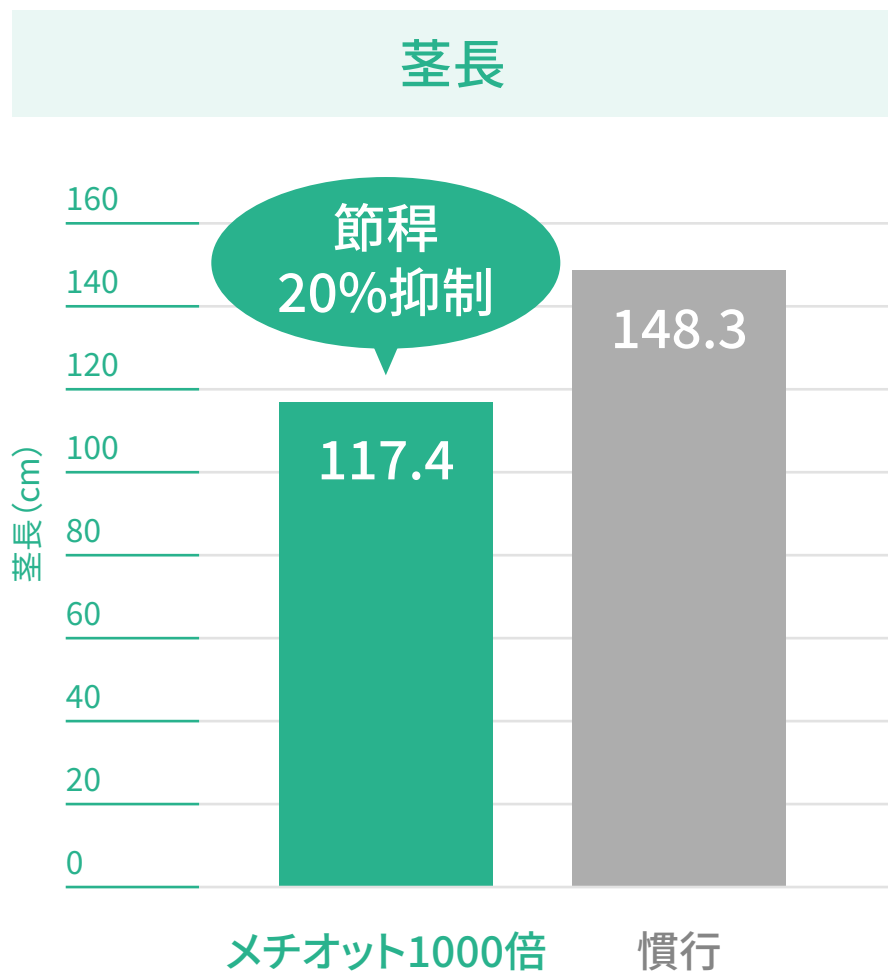
沼田町投下量ドローン8倍0.8ℓ/10a試験概要

- 品種：キタワセソバ
- 播種日：2021年5月21日
- 散布日：7月9日20日
- 生育期：開花期(草丈50cm)
- 収穫日：9月20日
- 散布方法：ドローン8倍0.8ℓ/10a

②生育促進効果確認試験

調査日：9/1

- メチオット散布日：7/11、7/21、7/28(計3回)
- メチオット倍率：1000倍



茎が短く、太くなっている!! ➡ 倒伏防止にも◎



③2022年にメチオットを使用した方の声

収穫直前の状態 品種：キタワセソバ

農家コメント

メチオット散布したところは草丈が短く実が黒く見える。7月の風雨により、近隣の農家圃場の蕎麦は倒れたが、メチオット試験区は倒れなかった。倒伏はコンバインの速度が遅くなり、収穫に時間がかかるので散布してよかった。

